



防災かまどベンチ (かまど移動型)

スツール BS-STKM-2
2連ベンチ BS-BEKM-2
2連ベンチ BS-BEKM-2S
(手摺り無し)

このたびは日本興業(株) 防災かまどベンチをお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。

本取扱説明書をよくお読みいただき正しい施工とご使用をお願いします。

組立の前に

- 設置場所に所定寸法で正しく収まるかどうか確認してください。
- 梱包明細書に記載の部材、部品がすべて揃っているかどうか確認してください。
- 製品の組立は、必ずこの「取扱説明書」にしたがってください。
- この「取扱説明書」は、組立て後、付属の袋に入れてベンチの中に格納してください。

使用上のご注意

警告及び注意表示

⚠	警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



警告

- かまどの設置面が土・砂以外のコンクリート・モルタル・インターロッキング等の仕上げの場合、床面で焚き火を行わないでください。床面がはじけて飛散する場合がありますので危険です。
- かまど使用時は、火が延焼しないよう十分に注意してください。
- 消火後、製品は大変高温になっています。製品の温度が下がるまでは近づいたり、手を触れないようにしてください。



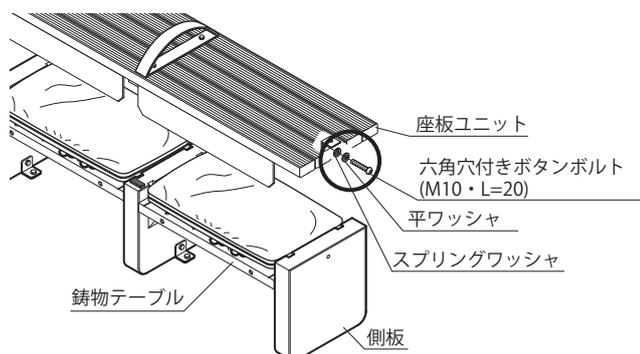
注意

- かまど使用時の鋳物テーブルの耐荷重は60kgです。
- 組み立て、撤収などの際は革手袋を装着し、鋭利な部分でのケガに注意してください。
- 寸銅鍋を使用する場合は、45リットル程度までのものをご使用ください。大きい寸銅鍋は、鋳物テーブルからはみ出しが大きく引っ掛け転倒、落下などの危険が高くなります。
- 起伏や傾斜がない地面に設置し、必ず安定した状態で使用してください。設置場所がコンクリート土間などの砂、土ではない場合は、レンガ等を敷いた上で加熱を行ってください。
- かまどが正常に組み立てられなかったり、不安定に感じる場合は使用せず交換してください。
- かまど使用後は、スポンジ等で軽くこすり、汚れを水で洗い流し、ウエス等で拭き収納袋で保管してください。
- 鋳物テーブルの塗膜が剥がれる場合があります。剥がれた時は、養生後、市販の屋外用水性塗料（スプレー缶）等で塗装してください。
- かまどは熱により、変形や変色が発生します。ご了承ください。
- 夏場の炎天下では、本製品が高温になることがあります。
- 屋根の下で使用する場合は火気、換気にご注意ください。
- 製品を廃棄する場合は、お住まいの取り決めに基じた処理をお願いします。

防災かまど組立

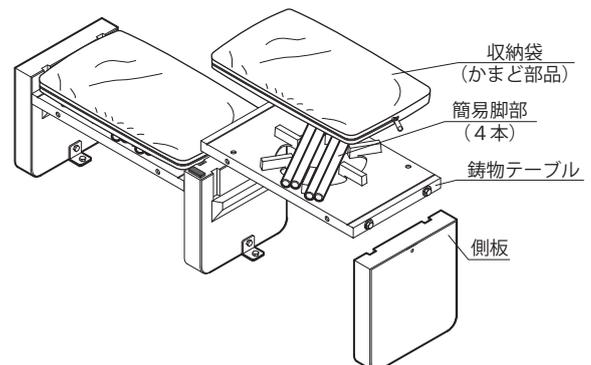
1 座板ユニットの取りはずし

- ① 座板ユニットと側板を固定している左右2ヶ所の六角穴付きボルト (M10) ・平ワッシャ・スプリングワッシャをはずします。
- ② 座板ユニットをまっすぐ上に持ち上げ鋳物テーブルから 抜いてください。



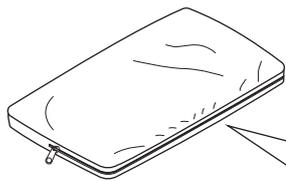
2 収納袋及び鋳物テーブルの取りはずし

- ① 鋳物テーブルの上に格納されている収納袋を取り出します。
- ② 鋳物テーブルをまっすぐに持ち上げ脚部から抜いてください。

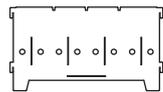


3 かまど部品取り出し

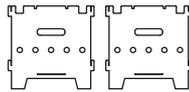
収納袋からかまど部品を取り出します。



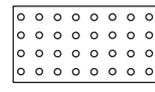
収納袋



背面パネル×1



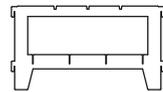
側面パネル×2



ロストルパネル×1



大形角ワッシャー
(簡易ベンチ用)×4



前面パネル×1

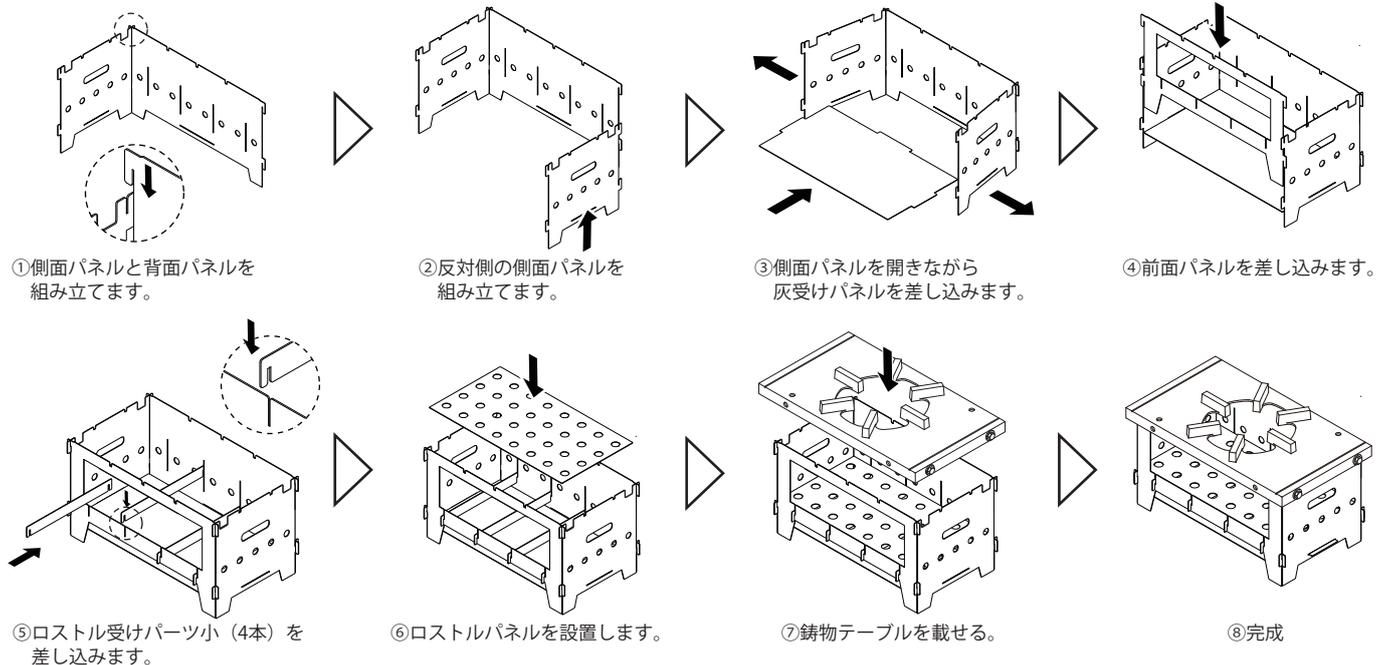


灰受けパネル×1



ロストル受けパーツ小×4 (左)
ロストル受けパーツ大×4 (右)

4 かまどの組み立て

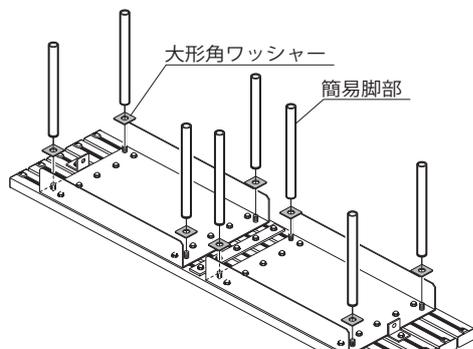


※バーベキューコンロとして使用する際は⑤でロストル受けパーツ大をご使用いただき、鋳物テーブルの代わりに焼網を別途ご用意ください。

5 簡易ベンチの組立

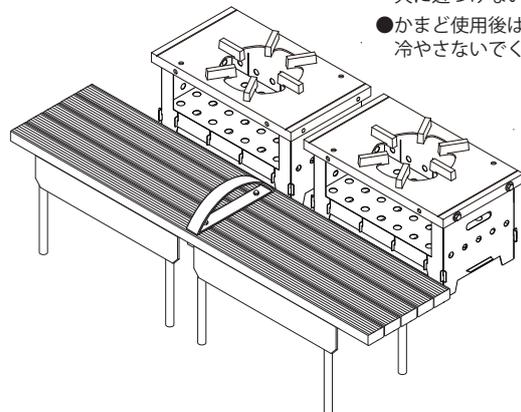
座板ユニット裏側のボルトに大形角ワッシャーをはめ込み、簡易脚部をねじ込みます。

⚠ 必ず最後までねじ込んでください。



6 簡易ベンチの設置

- ⚠** ●かまど使用時、簡易ベンチは火に近づけないでください。
- かまど使用後は、水などで急に冷やさないでください。



●製品の仕様、内容等につきましては、品質改良の為、予告なしに変更する場合があります。